N E W S R E L E A S E

2017 年 5 月 8 日

測量から土木まで、建設現場の現場端末システム

『TREND-FIELD（トレンド フィールド）』2017 年 8 月発売

福井コンピュータホールディングス株式会社
（コード番号：9790　東証第一部）
福井コンピュータ株式会社

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：田辺竜太）では、従来の現場端末システム「X-FIELD」を刷新し、衛星測位システム GNSS の利活用場面を広げた「TREND-FIELD」を 2017 年 8 月に発売開始いたします。

測量業界においては、衛星測位システム GNSS の利活用場面が、多くのユーザー様において基準点測量にしか使用されていないことから、逆打ち観測等に対応し利活用範囲を広げます。また、測量機器国内トップメーカーの株式会社トプコン（本社：東京都板橋区、代表取締役社長　平野　聡）が提唱する GNSS と TS(トータルステーション)のハイブリッド観測にも対応し、測量作業の効率化を支援します。

土木施工業界においても、i-Construction の中で GNSS による出来形検査が実施され、また出来形管理においても GNSS での観測が検討されるなど、GNSS の利用場面が増えています。

新現場端末システム「TREND-FIELD」の概要



福井コンピュータ株式会社では、1982 年に測量計算 CAD システム「図作」をリリース以来、30 数年に渡り測量設計業、及び土木施工業を中心とした建設業向けの CAD システムの開発・販売を行っています。

現場の作業効率化を支援する現場端末として 1999 年の「Fieldcom」リリース以降、2012 年には「XYCLONE」を、2014 年には UI と販売モデルを一新した「X-FIELD」をリリースしてきました。

今回、国土交通省が推し進める現場の生産性革命を支援するシステムとして、i-Construction の中でも勧められている GNSS 関連の機能を強化し、新しく「TREND-FIELD」としてリリースいたします。

「X-FIELD(使用権)」のご利用ユーザー様においては、そのまま「TREND-FIELD」へと移行させていただきます。

新現場端末システム「TREND-FIELD」の特徴

- 「X-FIELD」からの機能継承(オプション含む)
  - TS(トータルステーション)による現況観測、杭打ち
  - TS・電子レベルによる縦横断観測
  - 写真撮影
  - TS 出来形観測
  - データ共有クラウドサービス「CIMPHONY」を利用した現場と事務所のデータ共有

- 「TREND-FIELD」の新機能(オプション含む)
  - GNSS 強化
    - 基準点測量以外での活用・・・逆打ち観測、任意点計測において、GNSS 機器での観測に対応

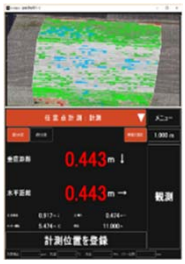
  - ハイブリッド観測
    - GNSS と TS を同時に接続し、自動切換えで観測
      ※ TOPCON・SOKKIA の GNSS 限定となります。



  - 任意点観測拡張
    - LandXML を読み込み、TIN の表示(平面)、線形データなしでの任意点の出来形観測が可能



  - ヒートマップ表示
    - 「TREND-POINT」のヒートマップデータを読込み表示し、任意点計測の観測を行う



  - 地理院地図・ストリートビュー対応
    - 地理院地図・Google ストリートビューの表示





- リリース日
  - 2017 年 8 月 22 日(予定)

- 動作環境
  - Windows 10 Creators Update (64bit)、Windows 8.1(64bit)、Windows 7 SP1(64bit、32bit)
  - Panasonic FZ-G1 シリーズ

- 商品価格(年間使用料、税抜)
  - 基本セット　　¥70,000/年
  - 測量セット　　¥120,000/年
  - 土木基本セット　　¥80,000/年

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。

福井コンピュータ株式会社　営業推進課
Tel:0776-67-8860　福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6
ホームページ:http://const.fukuicompu.co.jp/